

二 災害の記録 (台風記録 豪雨記録 地震記録など)

- 昭和六三年 六月 一日 豪雨
 小川決壊 (鳥津) 床下浸水・一 (湊浦) 小川溢水 (亀浦)
- 平成 元年 九月 二三日 豪雨
 家屋全壊・一 (大浜)
 (各地区) 家屋一部破損・二 床上浸水・四 床下浸水・三九
 崖崩壊・八 農道崩壊・五 農地・五 河川・八
- 平成 元年 九月 一九日 台風二三号
 床下浸水・一 (小中浦) 土砂崩壊・二 (二見田之浦)
- 平成 三年 九月 二七日 台風一九号
 ※後に詳細
- 平成 八年 八月 一四日 台風一二号
 家屋全壊・一 (九町奥) 家屋一部破損・四 (二見・九町・湊浦・小中浦)
 倒木による道路通行不通 (河内)
- 平成 九年 四月 三日 地震
 愛媛県南予地方を震源とする地震発生
 宇和島市住吉町で震度四、八幡浜市広瀬で震度三を記録
- 平成 九年 九月 一六日 台風一九号
 (各地区) 床上浸水・二 床下浸水・一九 道路冠水・三 道路崩壊・一
 道路溢水・一 停電 (二見地区六六三世帯・鳥津地区八九世帯)
 ※後に詳細
- 平成一〇年一〇月一七日 台風一〇号
 床上浸水・一 (九町) (各地区) 床下浸水・二一
 崖崩壊・二 (湊浦・川永田) 道路冠水・一 (豊之浦)
 水路氾濫・一 (湊浦)
 路肩崩壊 (二見)
- 平成一一年 六月 二七日 豪雨
 路肩崩壊 (二見)

- 平成一一年 九月 一五日 台風一六号
 床下浸水・六 (湊浦) 道路冠水・一 崖崩壊・一
- 平成一二年 九月 二三～二四日
 台風一八号
 建物一部破損一 (湊浦・負傷者二名)
 (全域) 停電二八一〇世帯 電話回線不通・九世帯
 道路浸水・二 (湊浦)
- 平成一二年一〇月二七日 高潮
 道路浸水・二 (湊浦)
- 平成一三年 三月 二四日 地震
 安芸灘を震源とする地震発生。三瓶町朝立、宇和町卯之町などで震度五強、
 伊方町湊浦、宇和島市住吉町、大洲市大洲、保内町宮内で震度五弱を記録
- 平成一三年 四月 二五日 地震
 日向灘を震源とする地震発生。宇和島市住吉町で震度四を記録
- 平成一五年 七月 一四日 豪雨
 道路崩壊 (亀浦)
- 平成一六年 八月 三〇日 台風一六号
 公立文教施設二カ所九〇万円、農林水産施設一カ所一三七万円、公共土木
 施設二カ所七四〇〇万円、その他の公共施設五カ所一六二万円、その他の
 個人施設五カ所二二二万円、農作物被害二六〇〇万円
- 平成一六年 九月 七日 台風一八号
 公立文教施設八カ所五三三万円、農林水産施設一五カ所四一〇〇万円、公
 共土木施設二カ所三五〇〇万円、その他の公共施設三カ所六〇〇万円、そ
 の他の個人施設約二〇〇カ所一〇〇〇万円、農作物被害一億五二二二万円
- 平成一六年一〇月二〇日 台風二三号
 公共土木施設五カ所一億〇九〇〇万円、避難勧告六世帯

・平成三年台風一九号被害

平成三年九月二七日、九州佐世保に上陸した大型で強い台風一九号の接近により、本町沿岸部では瞬間最大風速

六〇以上の強風（九町越公園近くに設置している町の気象観測局では、瞬間最大風速六〇以上を超え、観測局設置以来の記録）と、四〜五メートルを超える高波が押し寄せ、それがちょうど満潮時と重なったことから、湊浦や仁田之浜地区など一部の地域で家屋などに被害が発生（床上浸水五戸、床下浸水二四戸）。また強風で民家の屋根瓦が飛ばされたり、窓ガラスが割れる被害が続出した。

強い潮風で、漁船・遊漁船が転覆・浸水するなどの被害を受けたが、柑橘類も大きなダメージを受けた。後の調査でこの台風による柑橘類の被害面積は約六五〇畝。ハウスミカン施設四五棟に及んだことがわかった。被害を受けた八割が宇和海に面した南側斜面であった。一九号の暴風雨による波しぶきは南斜面を駆け上り、一面を茶色に変えた。この台風は雨がほとんど降らなかったため、木を濡らした海水が洗い流されることなく、日がたつにつれ塩害は増大。ミカンの葉の色は赤茶色に変わり果実は落下したのである。一〇月三十一日現在で、被害総額は約二五億円となった。

海水の流入により使用不能となった大浜保育所では、九月二十八日から一〇月一八日まで近くの集会所を借りて保育を行わざるをえなくなった。また一〇月一日開催予定の町民運動会は中止。一部の地域では秋祭りなども中止された。町民運動会が中止に追い込まれたのは昭和四二年の大干ばつ以来のことであった。

この台風の被害が大きかった愛媛県は天災融資法に加えて、激甚災害法の指定も受けることになった。

・平成一〇年台風一〇号被害

平成一〇年一〇月、九州南部に上陸し西日本を縦断した大型の台風一〇号は、



平成16年台風18号の被害（加周）

和歌山で最大瞬間風速五三・八メートルを記録するなど、西日本を中心に多くの被害をもたらした。

平成一〇年一〇月一七日、本町を襲った台風一〇号は、町内に大きな傷跡を残している。台風翌日（二十八日）の調査によると、町道五路線で路側工が崩壊するなどして被害額は二〇〇万円、農道三路線四六〇〇万円、農地崩壊などで二二〇〇万円の被害があった。

そのほかレッドウイングパークの一部崩壊、和喜団地での浄化槽・フェンス破損、向墓地の擁壁にクラック発生、スポーツセンターの浸水など多くの被害をもたらした。

○床上・床下浸水状況

- 湊浦 床下浸水 一二世帯
- 小中浦 床下浸水 三世帯
- 豊之浦 床下浸水 三世帯
- 畑 床上浸水 一世帯、床下浸水 三世帯

○住民避難状況

河内 集会所裏河川増水により周辺住民一三人が河内公民館へ避難。同日二三時一五分全員帰宅。

湊浦 和喜団地横河川氾濫により、和喜団地入居者全員三二人が、一七日二時三〇分ごろから一八日一六時まで、伊方武道館へ避難。

川水田 宇都宮金丸氏宅裏崖崩れにより、近隣住民九人が川水田コミュニティセンター及び二見の個人宅に避難。